

仙台生ごみリサイクルネットワーク紹介

◆名称：仙台生ごみリサイクルネットワーク（通称：生ごみネット）

◆設立趣旨：

生ごみリサイクルの市民運動として、仙台市ではかなり以前から土にうめる屋外型コンポスターと、ぼかしと屋内式容器（密閉バケツ）による生ごみ処理が市民の間で行われていましたが、さまざまな理由からあまり普及しませんでした。

このような背景のもとで、平成10年に仙台市高砂市民センターで、生ごみ処理の方法について、密閉バケツの使い方や、生ごみが自然にかえる仕組みについて、講演や実演をしたところ、理解が深まり、関心を集めました。高砂地区のみならず、他の地区の実践的リーダーも参加しており、それをきっかけに仙台でも生ごみネットワークを作ろうと有志で結成して現在に至ります。

◆活動内容：

仙台市家庭ごみ減量課の委託を受け、生ごみ堆肥化容器（コンポスター・密閉バケツ）・家庭用電気式処理機・ダンボール式の使い方講座などを開催し、なぜ生ごみをリサイクルしたほうがいいのか、どういった点に気を付けるべきか、わかりやすくご案内しています。

詳細はこちら：<http://namagominet.jp/index.html>

活動の様子

